

キキョウ栽培における 定植機導入による省力化



大分県杵築市

移植機導入について

- 農林水産省・持続的生産強化対策事業推進費補助金
キキョウ栽培における定植作業の省力化
キセキ農機製移植機 1条植タイプ
秋田県八峰町は2条植を導入
なぜ、杵築市は1条植を採用したか・・・



○どれくらいの省力化？（30m畝を2条植える場合）
「なかよし君」を使用・・・30分/2人
※工夫すれば1人でもできるが、30分ではできない
定植機を使用・・・5分/1人 ※1/12に省力化
10a(8000株)を概ね4時間で終わらせることができる
慣れれば、さらに効率向上が可能

「なかよし君」使用
2人で作業



1条植えの定植機使用

○1条植を選択した理由

効率より操作性や機動性を重視

＜改良点＞

株間15cm・・・ギヤの変更

粘土質土壌対応・・・タイヤ径拡大、ギヤの変更

100mの長畝対応・・・苗置台拡大

天地反転対応・・・カップホルダー径縮小

